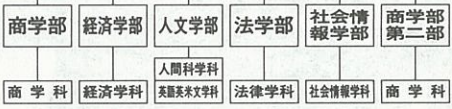


札幌学院大学



Sapporo Gakuin University

学園広報

1993. 6. 30 No.55

編集・発行 札幌学院大学 企画調査室
〒069 北海道江別市文京台11番地
電話 (011) 386-8111

新理事会が発足



理事長 山本 武氏

五月二十八日に学校法人札幌学院大学理事会ならびに評議員会が開かれ、任期満了による役員(理事・監事)の選任が行われた。

新理事長には、昭和六十二年五月から副理事長を務めた山本武氏が全会一致で選任され、常務理事に林善之氏(本学教授)および佐藤博博氏(本学教授)をそれぞれ選任した。今回選任された役員

- (前記以外)は次の各氏である。
- ◎理事
 - 見澤 俊明 本学学長
 - 地崎 昭宇 (株)地崎工業 代表取締役社長
 - 横山 末雄 横山食品(株) 代表取締役社長
 - 中道 昌喜 中道機械(株) 代表取締役社長
 - 伊坂 重孝 札幌テレビ放送(株) 代表取締役社長
 - 中川 正男 北海道文化放送(株) 代表取締役社長
 - 竹内 恒之 (株)小樽ランド ホテル 代表取締役社長
 - 柴野 外治 (株)小樽グリーン ホテル 代表取締役社長
 - 小林 英愛 (株)小林企業 代表取締役社長
 - ◎監事
 - 加城 忠重 加城税務会計事務所 事務所所長
 - 京谷 光夫 (株)丸京京谷 代表取締役社長
- 任期は、平成五年五月三十一日から平成八年五月三十一日までの三年間。

21世紀に向け一層の前進を 理事長に山本武氏

山本理事長は、昭和十七年九月、北海道帝国大学農学部卒業後、昭和十七年九月から昭和二十二年十月まで北海道技術職員事務局長となる。以降、上川支から昭和五十九年八月まで北海道土地開発公社理事長を務め、昭和五十四年七月から北海道公害防止基金協合理事長に就任し、現在に至っている。

この間、昭和五十二年五月から昭和六十二年十一月まで本学後援会長、昭和五十三年五月から本学園評議員、昭和六十一年五月から副理事長に就任し幅広く活躍されてきた。

札幌市出身。七十六才。

不安から笑顔へ 新入生合宿オリエンテーション

平成五年度の新生合宿オリエンテーション(以下「合宿オリ」)は四月八日、九日の二日間に行われて実施された。この「合宿オリ」は昭和五十五年(昭和五十四年)に商学部の学生を対象に実施して以来、今年度で通算十四回目を迎えるに至った。会場も全部一斉(昨年)は定山溪と登別に分散に実施されたが、その獲得目標は着実に達成された。

「合宿オリ」の意義は、教職員・新入生が一泊二日同居を共にすることにより、新入生の仲間づくりや、大学生活の不安の解消などである。この成果は今後の大学生活を送る上で極めて大きな役割を果たしていると言っても過言でない。各学部の実行委員会の協力により二会場(定山溪ホテル)



平成5年度入学式 フレッシュマン1,350名 迎え

平成五年四月五日(月)午後二時より、北海道厚生年金会館大ホールにおいて、ご来賓、ご父母のご出席をいただき、平成五年度の入学式が盛大に挙行されました。

本年度の入学式は、商学部第一部商学科二四〇名、経済学部経済学科二二三名、人文



平成5年度 札幌学院大学 入学式

学部人間科学科一九七名、人文学部英語英米文学科八二名、法学部法律学科二一九名、社会情報学部社会情報学科二五三名、商学部第二部商学科二六名、総計一、三五〇名でありました。

式は、見習学長の式辞で始まり、小林理事長に代わり山本副理事長が祝辞を述べられました。続いて、在学生を代表して商学部学生自治会執行委員長春山光司君が「最初に君達が考えなければならぬことは、何故、自分はこの場所にいるかということだ。ここに居る事、つまり厳しい受験期を終え晴れて大学生になれたのは、君達の頑張りのおかげです。しかし、それは君達自身の力に他ならず、多くの人達が君達を見守って下さったことも忘れて下さい。また、多くの人と互いに助け合い、信頼し合う人間関係を築く事が一番大事なことだ。そのような人達をこの大学から見つけよう。新生活をEnjoyして下さい。新入生諸君のこれからの四年間が素晴らしいものであるよう我々在学生は心から祈っています。」と歓迎の言葉を述べ、胸を躍らせ、学生の本分である学業はもとより、サークル活動その他経験するであろう様々なことに積極的に取り組んでいってほしいと決意を新たにしており、私達はこれから始まる札幌学院大学の新しい大学生活への期待に胸を躍らせ、学生の皆さんから一歩一歩を踏み出せば、自らから失敗を恐れず、自らの可能性に挑戦し、私達の奥に眠っている能力を引き出して、二十一世紀の日本を、そして世界をも支え動かしていく原動力として、この札幌学院大学から誇りを持って巣立つことができるように、この恵まれた環境の中で充実した大学生活を送り、一日一日、青春の瞬間を悔いのないよう努力を継続し、日々を大切にしていきたいと考えております。」と答へ、最後に吹奏楽団の演奏で校歌を斉唱し、式は滞りなく終了しました。

故小林庸吉理事長 私学振興、人材育成の功績に 正五位・勲二等瑞宝章



学校法人札幌学院大学理四十二年九月、第五代学長に就任されました。

創設期からの小林先生は戦後、混乱期にあつて、向学心に燃える札幌文科大学専門学院に、同僚の先生と共に、同学院の経営にも力を注ぎ、夜間部を設置することにより勤労青年にも門戸を開き、また、当時の道民の要請に応え同学院を札幌短期大学へと昇格させるべく、力を傾注された功績は多大なものであります。

昭和五十四年二月学校法人明和学園(現学校法人札幌学院大学)副理事長、同六十二年五月同理事長に就任、日本私立大学協会評議員、同北海道道支部理事を歴任され、一貫して本学園の振興のため尽力されてきたが、去る三月病に臥し四月十九日急性肺炎のため死去されました。

先生は秀れた教育者であり、同時に、経済界の重鎮であり、小林企業グループ会長、北海道中小企業団体中央会会長、北海道自動車業協同組合理事長等、卓越した先見性と指導力により各界に寄与・貢献され、昭和五十五年には藍綬褒章受章の栄に浴されております。今回の栄誉は、私立大学の振興、本学園の充実発展のために多大な貢献された功績が認められたものであります。先生のご遺徳の御供養を祈り申し上げます。



祭壇に献花をする参列者

故小林庸吉理事長合同葬

四団体でしめやかに

故小林庸吉理事長の葬儀は、本学と小林企業株式会社及び関係企業グループ各社・北海道中小企業団体中央会・北海道自動車業協同組合の四団体合同により、五月二十一日午前十時から札幌パークホテルに約一千三百名が参列して、しめやかに執り行われた。

同理事長はかねて病氣療養中のごとく四月十九日午後一時十分死亡、七十三歳。

同理事長は、戦後の我が国本道における高等教育機関の必要性を痛感し、昭和二十一年に本学の前身「札幌文科大学」を仲間二名と創立し、当時二十六歳の若さで学院長代理に就任。昭和四十二年には、札幌短期大学の学長に、昭和五十四年からは、副理事長。昭和六十二年に理事長に就任し本学の発展に大きな足跡を遺された。

1,300名が最後のおわかれ 本学の発展に大きな足跡

定刻、開式の辞に続き、参列者一同が一分間の黙祷、八北洋銀行頭取の告別の辞。渡辺美智雄(前副総理・前外務大臣・衆議院議員、鈴木を偲んで、故人の生涯から最近までの足跡をたどったビデオが映写された。

続いて、武井直輝委員長(普教授、見澤俊明(本学学

会会長代行、斎藤博(小林企業株式会社取締役社長)の五氏が追悼の言葉を述べられた。次いで、葬儀委員長から会葬者にお礼の挨拶があり、遺族を代表し長男の小林英愛氏から謝辞が述べられたのち、ひきつぎ献花が行われた。



追悼の言葉を述べる見澤学長

本学理事長小林庸吉先生には、四月十九日惜しくも永眠されました。先生は昭和三十三年より第七代理事長を務められ、学園の発展に大きく尽くされました。ここに合同葬での、見澤学長の追悼の言葉を収録させていただきます。謹んで先生のご冥福をお祈り申し上げます。

先生は、教務課長や院長代理の職務にも携わり、さらには教授として自ら教壇にも立たれて、同僚や学生の敬愛を一身に集められたのであります。

本学の「札幌学院評論」第七号(昭和六十二年四月発行)に載せられた座談会で先生は、「次の時代は我々がつくっていくこの気概に満ちていた」と時を回顧され、私達に「時代の先駆けとなる気迫と情熱を持ってほしい」と訴えておられます。

小林先生が先頭となつて築いてこられた、「学の自由

先生は、学園の理事として、一貫して経営面における支柱であられたが、構成員の意思を尊重され、同時に、客観的な社会的視野から暖かい、しかも忌憚りの無い助言を惜しまれませんでした。

昭和五十三年より、副理事長として、当時の中島好雄理事長を補佐され、同六十二年には、第七代理事長に就任された。国際化、情報化の時代に対応する本学の充実・発展を願われ、経済学部及び社会

学式の祝辞の中で、とくに口シヤの経済セミナー講師として招かれた体験にふれられて、「グローバルな視点に立つた思考と行動」の必要を強調され、「幅広い国際人」たることを熱望されたのは私達であります。先生は先駆者として、「時代を先駆けよ」と先生の教えを深く体して、豊かな人間性と国際性を備えた人材を育成すべく結果として大学の未来を切り拓いていく決意でございました。

小林先生、どうぞ安らかに眠りなさい。

平成五年五月二十一日

和五十八年に退職されるまで十三年間、ご専門の地学の担当を通じて本学の教育研究の発展に、尽力いただきました。

草創期の本学で果たされたご功績とご遺徳を偲び、心よりご冥福をお祈り申し上げます。

教職員人事

◎採用 (平成五年四月二日付)

平成五年早稲田大学大学院法学研究科博士後期課程満期退学 岩城 民雄 二十歳

前早稲田大学法学部助手 三十歳

前田 武男 講師

前北海道札幌手稲高等学校校長 六十歳

Lesley A. Gaunt 講師

Jonathan S. Wash 講師

一九八六年ワシントン大学卒業 二十八歳

宮島 由光

学生部学生課勤務

平成五年北星学園大学経済学

◎昇格 (平成五年四月一日付)

教授 千葉 正喜

教授 小山 充道

助教授 Timothy P. P. Gruse

助教授 中村 敦志

助教授 三上 貴教

助教授 伊藤 雅康

◎異動 (平成五年四月一日付)

総務部総務課 上口 三子 (企画調査室企画調査課 企画調査室企画調査課)

芳岡 正純 (総務部総務課)

◎退職 (平成五年三月三十一日付)

御室 龍(教授)

柳川 重男(教授)

中本 和秀(助教授)

白藤 博行(助教授)

Charles W. McLarty (講師)

西野 愛子(財務部管財課)

草刈喜一郎(財務部管財課)

山田 清孝(総務部総務課)

北 章

総務部総務課勤務

前北海道大学法学部事務局長 六十歳

岩城 民雄

前早稲田大学法学部助手 三十歳

前田 武男 講師

前北海道札幌手稲高等学校校長 六十歳

Lesley A. Gaunt 講師

Jonathan S. Wash 講師

一九八六年ワシントン大学卒業 二十八歳

宮島 由光

学生部学生課勤務

平成五年北星学園大学経済学

刑事訴訟法担当

昭和二十八年東京大学法学部卒業

渡部 保夫 教授

近藤 弘二 教授

前北海道大学法学部教授 六十三歳

商法担当

昭和三十三年東京大学法学部卒業

前北海道大学法学部教授 六十二歳

宮町 誠一 教授

英文学担当

昭和五十三年ポートランド州立大学英文科大学院修士課程修了

前小樽女子短期大学助教授 四十一歳

田處 博之 助教授

民法担当

追悼のことば

小林先生は、戦後の混沌とする世相の中で、精神的拠りどころを学問の道に求めようとす若者の渴望に応え、平和日本の民主的再生を担う郷土北海道における先進的指導者層の育成を志され、同志の方々と共に、北海道をはじめ私立文系高等教育機関である、本学の前身「札幌文科大学」を設立されまし

先生は、現任六学部七学科を擁する多様な私立大学に発展し、研究・教育上の評価を高めていっています。さらに、わが国高等教育の変革期に対応し、また半世紀を画する学園創立五十周年を間近にして、広く社会に理解され、支

◎任命 (平成五年四月一日付)

高学部長 藤永 弘 教授 再任

人文学部長 酒井 恵真 教授 新任

教務部長 澤田 幸展 教授 新任

学生部長 平石 修 教授 新任

就職部長

◎退職 (平成五年三月三十一日付)

御室 龍(教授)

柳川 重男(教授)

中本 和秀(助教授)

白藤 博行(助教授)

Charles W. McLarty (講師)

西野 愛子(財務部管財課)

草刈喜一郎(財務部管財課)

山田 清孝(総務部総務課)

追悼のことば 学長 見澤 俊明

平成5年度 入学試験結果

Table with columns: 試験区分, 学科名, 志願者, 受験者, 合格者, 競争率. Rows include 一般入試, 推薦入試, 総計 across various departments like 商学科, 経済学科, etc.

注: ① () 内は女子で内数 ②競争率 (受験者÷合格者)

社会人入試結果

Table with columns: 学科, 志願者, 受験者, 合格者, 入学者. Rows include 人間科学科, 社会情報学科, 第二部商学科, 合計.

外国人留学生試験結果

Table with columns: 学科, 志願者, 受験者, 合格者, 入学者. Rows include 商学科, 経済学科, 人間科学科, 英語英米文学科, 社会情報学科, 合計.

平成6年度 入学試験日程

Table with columns: 学部・学科, 出願期間, 試験日, 試験場, 合格発表日, 入学手続締切日. Rows include 一般入学試験, 推薦入学試験, 特別入学試験・社会人入学試験.

平成5年度 入試結果

一、四、八〇〇名の志願者数 平成6年度入試日程決まる

志願者減の私大相次ぐ 十八歳人口が減少期に入った平成5年度入試は、当初予想された通り、志願者減の私大が多数を占める結果となった。...

平成5年度入試の特徴 一方、地元である道内出身者や近年大学進学率の上昇が著しい女子の志願者が増えるなど、明らかな特徴もみられる。...

平成6年度入試日程決まる 入試日程は、一般入試が2月8日(火)から2月11日(金)まで、推薦入試が2月12日(土)から2月14日(月)まで、社会人入試が2月15日(火)から2月17日(木)までとなる。...



酒井 恵真 教授 人文学部長に就任

前人文学部長、高岡健次郎 研究修士課程修了後、同年4月、札幌学院大学経済学部助手に就任、同大学講師、助教授を経て、昭和五十二年四月、札幌学院大学文学部教授に就任、平成五年四月一日、酒井恵真氏が次期人文学部長に就任した。...

酒井氏は、戦後日本社会の構造、生活過程の問題を、最近では、都市研究、地域社会変動、村工業化地域を対象とする精力的な実証的研究の成果をもとに、日本社会学会、日本都市学会、地域社会学会などで、旺盛な研究活動を展開されておられます。...



話題 この人 沖繩国際大学より7名 「単位互換学生」第1号

私は、今年から始まった単位互換学生の一人として、沖縄から三月末にやって来た。気候はもうそろそろ、雄大な風景は、あまりにも沖繩とは違いくらい、驚かされたが、もう一つ驚かされる出来事がある。...

六年度入試に向け 広報活動スタート

十八歳人口がさらに減少する平成6年度入試に向け、早くも各大学で広報活動がスタートした。本学でも五月下旬に入試相談会を皮切りに、先年の良いスタートを切った。...

消費収支計算書

Table with columns: 平成4年度決算, 平成5年度予算. Rows include 学生納付金, 手数料, 寄付金, 補助金, 資産運用収入, etc.

貸借対照表

Table with columns: 本年度末, 前年度末, 増減. Rows include 資産の部 (固定資産, 流動資産), 負債の部 (固定負債, 流動負債), 基本金及び消費収支差額の部.

教育研究の充実と発展に向けて

学校法人札幌学院大学の「平成4年度決算」ならびに「平成5年度予算」が理事会で承認されました。その概要は次のとおりです。 平成4年度決算の概要 平成5年度予算の概要 1 新設学部の基盤整備と充実 2 研究促進 3 教育機器・教材等の整備 4 図書・資料等の整備 5 学生の課外活動等の活性化を図るための、学園後援会・同窓会からの援助 6 学生の出口対策の充実・強化 (1)企業特別対策を継続して実施(五年目) (2)大学と企業との就職懇談会の開催 (3)就職講座におけるビデオ教材の整備 7 学生生活の活性化と、福利厚生への充実 (1)学生諸団体への援助 (2)課外活動、学生指導への支援 8 国際交流基金(第3号基金)の設定

カヌー同好会 創部2年目 期待の船出!

カヌー同好会は昨年、体育会所属のクラブとして誕生し、現在部員は約二十名で活動している。

カヌーとは、カヌーという呼ばれる二人乗りカヌーで川や湖でのツーリングと、カヤックと呼ばれる一人乗り競技用カヌーでスラローム競技の技術向上をめざした活動の二つに大きく分かれている。当面はスラロームカヌーの練習場所は主に千歳川で、数年前から千歳川流域で「バイエルンカヌー学校」を開校し、自ら校長として指導にあたっている鳥畑博嗣氏に学外技術コーチをお願いしている。鳥畑氏は過去にドイツで本格的にカヌー技術を学び、日本でも数少ないスラロームカヌーのA級ライセンスを持ち、カヌー同好会を全面的に支援している。



全国大会出場に向け、練習にも熱がこもる

また、カヌーの楽しさを知らせたいと、秋の支那湖でカヌー同好会を主催し、カヌーのツーリングを全員で行った。

今年度は、新入部員も増え、オープン参加ではあるが、スラローム競技の全国大会に出場し、健闘している。創部2年目とはいえ、近い将来、好成績が期待できるクラブである。

夏休みに、写真撮影の技術向上をめざして合宿を行い、秋の大学祭が終了したところ

で、一年間の活動の集大成として、札幌市内のギャラリーを借りて学外写真展を計画している。この学外写真展では、

写真部 多彩な活動にズームイン

本学の文化系サークルの中で歴史が古く、現在部員も四十名を超えている写真部は、毎年個性あるサークル活動を行っている。活動の中心は写真の技術とセンスを磨くことに基本に、各種の写真展へ出品を行い、また、独自にも様々な写真展を開催している。春の道央三大学定期戦(本学、北星学園大学、酪農

富良野での撮影会にて



富良野での撮影会にて

今年度もこうした写真展の開催で、部の活動は休む間も作が披露されており、毎年たくさんの市民の方の来場もあり、好評を博している。

職員海外研修

職員の海外研修として、昨年の十一月に十日間アメリカのシアトル、カナダのバンクーバー、ピクトリアを訪問し、当地の高校や大学を視察しました。飛行場に降りたとき感じた空気、周囲の木々、道路幅、基盤の目の眩しさとシアトルは、札幌に似た街でした。ここでは、学生数約三万人、留学生はTOEFL五八〇以上の得点が必要といわれる難関校ワシントン大

小さな国際社会にふれて

総務課 安保 洋一

職員海外研修として、昨年の十一月に十日間アメリカのシアトル、カナダのバンクーバー、ピクトリアを訪問し、当地の高校や大学を視察しました。飛行場に降りたとき感じた空気、周囲の木々、道路幅、基盤の目の眩しさとシアトルは、札幌に似た街でした。ここでは、学生数約三万人、留学生はTOEFL五八〇以上の得点が必要といわれる難関校ワシントン大

O.B通信

市民の身近な法律家 司法書士



早川 賢二 さん
昭和48年3月 商学部商学科卒業
昭和53年10月 司法書士試験合格、開業
現在に至る

卒業から二十年、司法書業務の一部を紹介して多少の士を開業して十五年が経過した。現在の法律生活の中で法曹資格者のみに注目されているが、司法書士に視線が注がれる機会が無いので、司法書士業務の代表的なものを、邦文化作業に非常な苦痛を味わっている。(学生時代

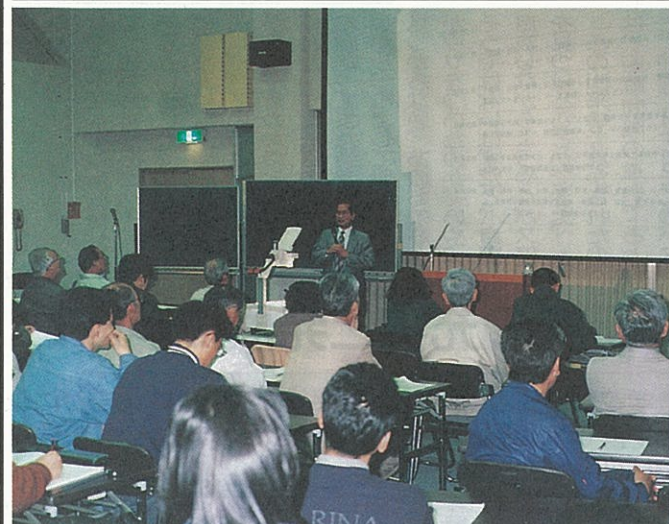
から外国語の勉強を怠った報いか)余談だが青司会北方領土委員会(略称)の有志が、管轄法務局に北方領土の登記を申請し却下処分を受けた。今後の成行に注目したい。(興味のある方は同委員会にご一報を)

私は、法学部の出身でないが、依頼者に必ずしも十分な法的サービスを施してはいない。然し、実務継続の中で資質を涵養して充実した業務の提供に努めたいと思っている。市民の身近な法律家を目指し、他方その職能の内容に理解を深めて司法書士にならんとする学院大生の現出を期待している。

社会における情報を市民とともに考える

14th 土曜公開講座

江別市大森公民館と本学が共催する土曜公開講座も今年で十四回を迎えることになりました。文教地区といってもあり毎回熱心な地域住民の方々の聴講と、江別市大森公民館ならびに関係各位の協力に支えられてこのような講座を継続できることは大変喜ばしいことでもあります。当講座は毎年、本学の各学部が企画・実施してまいりましたが、今年度は新生社会情報学部が初めて担当すること



No.	日 時	氏 名	テ ー マ
①	5/ 8(土)	勝井 義雄	災害と情報
②	5/15(土)	田中 二郎	企業と情報
③	5/22(土)	斎藤 たつき	システムとは
④	5/29(土)	梅澤 利二	コンピュータの素子
		森田 彦	コンピュータ四方山話
⑤	6/ 5(土)	新國 三千代	データベースとは
⑥	6/12(土)	皆川 雅章	人工知能
⑦	6/19(土)	伊藤 守	コミュニケーションと現代人
⑧	6/26(土)	土井 亮二	マスコミ情報の限界と可能性
⑨	7/ 3(土)	狩野 陽	現代社会における人間
⑩	7/10(土)		受講生の質問への解説
⑪	7/17(土)	田中 一	社会情報学とは



白戸とよさん 勲五等瑞宝章に輝く

評議員・札幌短大13期卒

本年春の叙勲で、本学評議員白戸とよさんが勲五等瑞宝章を受章されました。白戸とよさんは、本学の卒

二年間に互り看護婦として勤務されました。札幌医大病院での最後の一年間は、総看護婦長としてその重責を担われました。昭和五十五年四月から六十二年四月まで、北海道看護センター常任理事として活躍され、その後栗山町立北海道介護福祉学校副校長として現在に至っております。



ホームステイ先のエッジさんと

ご案内

函館市民講座 - 講演と音楽の夕べ

- 日 時 平成5年9月1日(水) 午後6時開場・午後6時30分開演
- 会 場 函館市民会館小ホール (函館市湯川町1丁目32番1号)
- 講 演 渡部 保夫 (法学部教授) テーマ未定
- 音 楽 ヴァイオリン名曲集
ヴァイオリン 天 満 敦 子
ピアノ 藤 井 一 興
- 入場無料 (入場整理券は、社会教育課、商工会議所、市民文化ホール受付、市内書店、楽器店で8月上旬より取り扱う予定)